

試験研究・検査依頼書

(様式 1)

受付 第 月 日 号

令和 00 年 00 月 00 日

一般財団法人日本ウエザリングテストセンター 御中

(〒123-4567)

住所 ○○県××市△△町 1-2-3 TEL 00-1234-5678

依頼者名称 ○△□株式会社

氏名 暴露 太郎

印

[連絡者 職氏名 屋外 次郎 TEL 00-1234-5679]

(内) 0000

下記の通り依頼いたします。

FAX 00-1234-5680

記

依頼事項

件名 大気暴露試験

試験期間

3 年 カ月 (時間)

依頼事項の詳細な説明

1. 名称・大きさ・数量・重さ

(1) 塗装鋼板 (150×200×1 mm) 9 枚 (3 水準×3n)

(2) プラスチック板 (200×200×3 mm) ... 9 枚 (3 水準×3n)

(3) 亜鉛めっき鋼板 (150×70×2 mm) 18 枚 (6 水準×3n)

2. 試験方法

JIS Z 2381 (大気暴露試験方法通則) に準拠。

試験種類: 直接暴露試験

暴露角度: 南面 45 度

暴露場所: 銚子

3. 物性測定

(1) 写真撮影 デジタルカメラで開始前及び 6 か月毎に全数の撮影。

(2) 色差・光沢 3 か月毎に塗装鋼板 3 枚の色差、光沢を測定。

(3) 腐食減量 6 か月毎に亜鉛めっき鋼板 3 枚の腐食減量を測定。

4. サンプルング

(1) 塗装鋼板 1 年毎に 3 枚サブリング。

(2) プラスチック板 1 年毎に 3 枚サブリング。

5. 備考

(注意事項)

(1) 暴露 1 年毎に、試験片全数を返却してください。

(2) 試験面は、試験片記号の反対側になりますので注意してください。

(3) 試験片は□□□宛に返送してください。

試験中の環境因子測定データの必要・不要を選択してください。必要の場合、送付先担当者及びメールアドレスを記述してください。

試験体の名称は一般的な名称、記号又は開示できる範囲での商品名などをご記入ください。なお、試験片の大きさ(特に試験片の厚さ)は暴露架台への取付け方法に係わるため、必ずご記入ください。重さも分かる範囲でご記入ください。

規格の中に複数の試験方法が規定されている規格の場合は、どの方法なのか明記してください。また、暴露角度、暴露場所を記述してください。

※ガラス越し、遮蔽、ブラックボックスの場合は型式(自然通風型など)もご記入ください。

実施を希望される測定項目、時期等を記述してください。物性測定を実施されない場合は「なし」と記述してください。

途中のサブリングがない場合は「なし」とご記入ください。

試験対象面を明記してください。また、取扱い注意事項、試験中の要望などがありましたら記述してください。請求先や返送先が担当者と異なる場合は記述してください。

開始希望日があればご記入ください。状況によりご希望に添えないこともあります。

事務局使用欄

環境因子測定データ

月 日

要 (☑PDF ファイルのみ ☐PDF+Excel ファイル): ☐ 不要

送付先担当者: 屋外 次郎

メールアドレス: abcdef@ghi.jp

受託第 号

試験体搬入

試験開始希望日

当センターへの試験片搬入方法・予定時期を記述してください

月 日

00 月 00 日

方法

宅配便/郵便など

令和 00 年 00 月 00 日